

## まとめ

- ・ 生徒のアンケート
- ・ 資質・能力の発揮
- ・ 地域、教職員の声

●まとめ

資質・能力の育成につながっている

- ・ 知識及び技能
- ・ 情報活用能力
- ・ 言語能力（伝える・聞く）
- ・ 主体性
- ・ 自己理解・他者理解



職業的自立  
社会的自立



これらの取組を通して、大和町を盛り上げるということも大事なことです。それだけではなく、キャリア教育の実践を通して、生徒の資質・能力を育成するとともに、社会に開かれた教育課程を実現していくことが大切だと考えています。本中学校区では、「育成したい資質・能力」とキャリア教育で育成を目指す「基礎的・汎用的能力」とをつなげています。

だからこそ、資質・能力の育成を目指すことを念頭において、キャリア教育の充実に向けて、新たな取組を進めることができます。

そうすることが、職業的自立や社会的自立につながることを考えています。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

・ 資質・能力の発揮について（年度末・肯定的評価）

	1年	2年	3年
情報活用能力	82.9	91.4	89.3
言語能力（伝える）	85.7	82.9	75.0
言語能力（聞く）	97.1	91.4	89.3
主体性	88.6	85.7	89.3
自己理解・他者理解	97.1	88.6	96.4

この表は、令和4年度末（1年：3月、2・3年：2月）に生徒に資質・能力に関するアンケートをとった結果です。  
多くの生徒が、キャリア教育の取組を通して、資質・能力を発揮することができたと感じています。

ただし、言語能力（伝える）については、発揮できていないと感じている生徒が他の資質・能力と比べるとやや多い結果になっています。

## ●まとめ

### 全体としての成果

- ・ 行事、清掃活動などに主体的に取り組む【主体性】
- ・ わかりやすいスライド作成【情報活用能力】
- ・ 聞き手を惹きつける発表【言語能力（伝える）】  
など

### 【生徒学習意識調査（6月）より】

- ・ 「自分の住んでいる地域のことが好きです」
- ・ 「努力すれば、自分もたいていのことはできると思います」

**肯定的評価100%!!**

これらの取組を通して、多くの力を身に着けることができました。例えば、

- ・ 行事や清掃活動に意欲的に取り組む姿が見られます。
- ・ 授業では、必要な情報を精選したスライドを作成し、聞き手を惹きつけるために工夫をこらした発表をすることができています。

また、令和5年6月に実施した生徒学習意識調査では、

「自分の住んでいる地域のことが好きです」と  
「努力すれば、自分もたいていのことはできると思います」  
の肯定的評価がどちらも100%でした。

この2つの項目も昨年度の取組をした成果ではないかと考えています。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（1年）

【情報活用能力】

とくにイベントがお客様によろこばれるか、ネットや  
4コマ漫画を見て、またい、考えた。そのイベントを招き寄せ、  
場所の上手い使い方も考えた。

下見して分かった情報をもとに(例えば何が育  
ててあるか建物や景色を見て、印象に残ったもの)  
してイベントを企画するときに活かすことができた。

インターネット  
上の情報や、  
会場下見で得た  
情報をもとにイ  
ベントを考えた

まずは、1年生による自己評価です。

情報活用能力についてです。

インターネット上の情報や、会場下見で得た情報をもとにイベントの案を考えています。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（1年）

【言語能力（伝える）】

お客さま、イベントの内容をわかりやすく  
説明するために、まとめていき、自分の思いも併せて伝える。

ポスター作りの際、実際の様子、実際にどのようなものを  
描いたかという中心となる部分と、それによって  
どのような気づき、よい所があるかなどの付加の部分と  
意見を区別して発表した。

事実と意見とを  
区別して伝えている

言語能力（伝える）についてです。

事実と意見とを区別して伝えることができています。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（1年）

【言語能力（聞く）】

お客さんが子供だから、単純な簡単なイラストをすすめ、地域の人からの話で「あきさせないこと」が大事だったので、何時来てもできるように明るく対応しました。

いろいろな地域の方々の話を参考にして、自分の考えを見つけられたから。

地域の方の話を  
もとに、自分の  
考えをもったり、  
行動に移したり  
している

言語能力（聞く）についてです。

地域の方（講師）の話をもとに、自分の考えをもったり、実際に行動に移したり  
することができています。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（1年）

【主体性】

トータルイベントで必ずしも自分が立ち見たり聞いている人がいないので、放送も前から、移動も自分で決まるところから。（同じクラスの仲間と一緒に）

イベントでいるときに「みんながたのびるようにする」という課題をもって、他の人に指示を出し、自分から他者とも一緒に行動することができたから。

仲間と協力して、  
場面に応じた行動を自らすることができた

主体性についてです。

仲間と協力して、イベントの運営や準備をすることができました。



●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（1年）

【自己理解・他者理解】

私は絵を描くのが得意な方だから、友達に教わりました。それに、私は文を考えるのが苦手だから、友達が教えてくれたら、文も書けた。

イベントでの接客、ルール説明の役割を、長所短所を参考に分担でき、それぞれが役割を果たしたから。

- ・ 自分や仲間の得意なことを見つけている
- ・ 得意・不得意をもとに役割分担をしている

自己理解・他者理解についてです。

自分や仲間の得意なこと、不得意なことを理解し、助け合ったり役割分担をしたりしています。

## ●まとめ

### 資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（2・3年）

#### 【情報活用能力】

理由 修学旅行で自由行動をする際、行く場所の位置、混み具合、時間などの情報からしっかり判断したから。

理由 職業レポートのスライドを作成するとき、アンケートで集めた情報を使ってスライドを作成できたから。

理由 生徒会の校則見直し活動をする上で、校則に付いて様々な視点から見て考え、どの見解が正しいか判断し、みんなに伝えた。

収集した情報をもとに、  
多面的・多角的  
に物事を捉え判断している

ここからは、2、3年生による自己評価です（ルーブリックが1年生とは異なります）。

まずは情報活用能力についてです。

収集した情報をもとに、多面的・多角的に物事を捉え判断しようとしていることが見て取れます。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（2・3年）

【言語能力（伝える）】

**理由** 長崎の特産物についてスライドで発表するとき、イラストや写真と載せたり、特産物の説明を短くまとめ聞き手に分かりやすく長崎の特産物が伝わるように工夫して発表することができたから。

**理由** 30秒間スピーチなどで自分の考えとその根拠については、きりと日本語がめめしくなるように伝えることができたから。

**理由** 相手に伝えるときに、一番大切、一番簡明な所を先に言うようにしたり、その根拠も自分なりに考え、より相手に伝わりやすく話せるようにした。

相手意識をもち、  
根拠を明確にして伝えるようにしている

言語能力（伝える）についてです。  
相手意識をもち、根拠を明確にして伝えるようにしていることがわかります。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（2・3年）

【言語能力（聞く）】

**理由** 相手と自分の意見の同じ所、違う所の比較をし、考えをさらに深めることができたから。  
(修学旅行のバスガイドさんの話や、行く先の場所についての説明はと)

**理由** 大和町で働いている方にインタビューをしたとき、やりがいや大変なことを自分の学校生活や部活動でのやりがい、大変だと思うことと比較しながら聞くことができたから。

**理由** 話し合いの時に自分の意見と違う部分・似ている部分を比較して相手の考えを聞いていると思っただけから。

自分と相手との考えを比較しながら聞いている

言語能力（聞く）についてです。  
自分と相手との考えを比較しながら聞いていることがわかります。

## ●まとめ

### 資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（2・3年）

#### 【主体性】

**理由** どうしたらこの課題を解決することが  
できるのかを自分だけじゃなく、他の  
人と課題解決について深く交流することが  
できた。

**理由** 前は、団体での行動で自分には受け  
入れがたい意見などがあったとき、  
投げやりになってしまうことが多かったが、  
その意見に対して最後まで向き合えること  
ができるようになった。

**理由** 運動会の団長になったとき、自分一人で  
後援をまとめようと思わず、困ったら、  
同級生や先生と一緒に進んで行動できた  
から。

自分の意見をも  
ち、仲間ととも  
に課題解決をし  
ようとしている

主体性についてです。

自分の意見を持ち、仲間とともに課題解決をしようとしています。



●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・ 資質・能力の発揮について（2・3年）

前よりできてゐる所もあれば、できてゐない所もあった。  
けど、できてゐない所は前よりもできてゐない人ばかりで、  
できてゐない所、もう少し頑張れる所を見つけた。

また、発揮できていないと評価している生徒の中にも、スライドのように、「前よりはできていないのではなく、できていないところ、もう少し頑張れるところを見つけられた」

と、今後につながる振り返りをしている生徒がいました。

資質・能力を意識した結果書くことができる内容だと思えます。

## ●まとめ

### 資質・能力に関するアンケート（教員）

	大和小	大和中	計 (R5)	計 (R3)
資質・能力の育成を意識して、「総合的な学習の時間、生活科」の授業を行った。	100.0	90.9	94.7	84.2
資質・能力の育成を意識して、「各教科」の授業を行った。	88.9	90.9	90.0	55.0
子供自身が資質・能力の発揮を意識するような「総合的な学習の時間、生活科」の授業を行った。	87.5	90.9	84.2	78.9
子供自身が資質・能力の発揮を意識するような「各教科」の授業を行った。	77.8	81.8	80.0	50.0

こちらは教員にとってアンケートの結果です。

どの項目も、この3年間で向上しています。  
全体を見ると、総合的な学習の時間では、多くの教員が資質・能力の育成を意識して授業をしています。  
各教科では子供自身が資質・能力の発揮を意識する授業がややできていないので、引き続き、各教科においても、ルーブリックを活用しながら、資質・能力の育成を意識した授業づくりを進めていきたいと考えています。



●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・各授業における資質・能力の発揮について

【情報活用能力】

理由 数学の問題で、どの公式を使うか  
解けるのか、どの定理を使うのかと、  
3人の方法を考えたりして、問題を  
解くことができた。

理由 社会の授業で制度のメリットや  
デメリットを多面的・多角的に  
考えたりすることができた。

各授業において資質・能力を発揮したと感じている生徒の振り返りを紹介します。

まずは、情報活用能力です。  
数学や社会で発揮したと実感しています。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・各授業における資質・能力の発揮について

【言語能力（伝える）】

理由 技術や社会のレポート：自分の考えを書いて、相手にも納得してもらいたい。根拠をしっかりと書いて、考えを理解してもらえるようにできたから

理由 数学の証明の条件が正しいか考え書くことができたから。

言語能力（伝える）です。  
技術、社会、数学で発揮したと実感しています。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・各授業における資質・能力の発揮について

【言語能力（聞く）】

理由 国語を中心にグループでの発表を聞くことで自分にはない意見や見かたを見つけよう自分と違うのかを  
考えられたから。

理由 道徳やグループ活動の場で自分とは意見の違う考えがあるときには、自分の意見とどう違うのか考えたり、なぜそう考えたのかと考えたりしました。

言語能力（聞く）です。  
国語や、特別の教科 道徳で発揮したと実感しています。

●まとめ

資質・能力に関するアンケート（大和中生徒）

- ・各授業における資質・能力の発揮について

【主体性】

理由 技術の授権で班の人と意見を出し合ったり、ためし7=7、課題を解決しようと取り組んでた

主体性です。  
技術で発揮したと実感しています。

## ●まとめ

### 意識調査の変容

R 4 年度末	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	全国学調・ 県平均 (中 3)
将来の夢や目標 を持っている	55.8	60.0	82.0	75.0	77.0	71.8
自分にはよい ところがある	54.2	47.8	76.0	75.0	80.0	82.8

↓ ↓ ↓ ↓ ↓

R 5 年度末	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	全国学調・ 県平均 (中 3)
将来の夢や目標 を持っている	80.0	80.6	71.4	78.6	88.2	70.2
自分にはよい ところがある	75.8	83.9	66.7	100.0	88.2	83.0

意識調査の変容についてです。

上の表が令和 4 年度末の結果、下の表が令和 5 年度末の結果です。

昨年度の小 5 が今年度の小 6 になります。

「将来の夢や目標を持っている」の項目は、各学校で、学年が上がるにつれ、肯定的評価が増加しました。

「自分にはよいところがある」の項目は、全学年とも前年度より、肯定的評価が増加しました。

## ●まとめ

### ○成果

- ・ 児童・生徒の意識調査より、義務教育最後の年に自己実現力や自己肯定感が上昇していた。
- ・ 教職員の意識調査より、総合的な学習の時間や生活科のみでなく各教科の授業においても、資質・能力の育成を意識して授業を行うことができている教員の割合が増えた。  
その結果、各授業で資質・能力を発揮したと感じている生徒が増えた。
- ・ 全学年が地域や企業と連携した、外部人材による授業を実施し、社会に開かれた教育活動を展開することができた。

取組の成果です。

●まとめ

○課題

- ・ 児童・生徒の意識調査より、全体としては自己肯定感・自己有用感が低い子供が多いと言える。
- ・ 育成を目指す資質・能力の中で「言語能力（伝える）」の発揮に対する肯定的回答がやや低い。

取組の課題です。

今後の改善点としては、

- ・ 単元ごとや行事後などに子供同士で評価し合う場の設定をすることで自己肯定感・自己有用感の高まりを目指す。
- ・ 自分の考えを伝える際に、根拠を明確にしたり、事実と意見とを区別して伝えたりできるように指導する。

ことに取り組んでいきたいと考えています。

●まとめ

○地域（地域法人おせっかいさん）の声

- ・ キャリア教育のサポートは、年間通して大変な事もありますが、生徒の成長を間近で感じた時の幸福感は何ものにも変えがたい贅沢な時間だなあと感じています。
- ・ 毎年カラーの違う生徒さんたちと出会っておせっかいさん冥利に尽きます。  
大和町愛にあふれた子どもたちが育ち、いずれまた大和町に帰ってきて地域を支えてくれる大人になってくれることを願います。

大和中学校区のキャリア教育を支えてくださっている「地域法人おせっかいさん」のコメントです。



●まとめ

○講師の声

- ・ 生徒さんが一生懸命準備されていたという話を聞いて、真剣に取り組んでいる姿が浮かび、今回も授業を引き受けて良かったなと思いました。

今回の授業を通して、生徒さんが一人でもロゴ作成やデザインに興味を持ってもらえたら嬉しいです。

イベントの告知の内、ポスター作製をする際、講師を引き受けてくださった方のコメントです。

●まとめ

○教員の声

【大和小学校】

- ・ 少し年上の先輩である高校生と一緒に商品開発をすることで、「自分もあんな高校生になりたい」「高校でこんな学習をしてみたい」と子供自身が具体的にイメージをもつことができました。
- ・ 自分の夢を叶えるために努力している高校生の姿に触れることで、勤労観や職業観も育成することができました。

キャリア教育に取り組んでいる各学校の教員のコメントです。

●まとめ

○教員の声

【大和中学校】

- ・ 地域の方と交流したり、先輩の方と交流したりして、地域のことを考え、大切にしようという気持ちをもてたと思います。また、見守ってくださっていることへの感謝の気持ちを自然ともつことができるようになりました。
- ・ イベントのミッションをクリアするために、生徒がアイデアを出して協働したり、物作りで個性を発揮したりする中で、目指す資質・能力を発揮している姿が見て取れました。

キャリア教育に取り組んでいる各学校の教員のコメントです。